

令和5年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 公園・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	上期の実績値 27,090

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)		38,595	43,760	19,545	23,120	43,025	27,090
貸し室稼働率 (%)			0	0	0	0	0	-
講座開催回数 (回)		26	23	10	17	26	7	-
講座参加者数 (人)		529	464	126	176	337	83	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

		区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)
収入	使用料収入		0	0	8	0
	事業収入		316	404	581	104
	その他		0	0	0	0
	指定管理委託料		18,724	19,148	19,490	11,090
	①合計		19,040	19,552	20,079	11,194
支出	維持管理	光熱水費	1,235	1,490	1,607	721
		清掃等委託料	429	428	493	164
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	400	400	400	8
	運営	人件費	11,992	12,246	12,325	6,147
		事業等経費	1,714	1,819	1,904	725
		その他	3,218	3,170	3,350	1,346
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		18,988	19,553	20,079	9,111	
純収支 (①-②)			52	△ 1	0	2,083

			H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		2	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)		2	0	0	0	0	0
	市の支出		16,476	18,813	18,963	18,724	19,148	11,090
	(内、指定管理委託料)		16,476	18,813	18,963	18,724	19,148	11,090
	実質経費 (歳出-歳入)		16,474	18,813	18,963	18,724	19,148	11,090

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎朝、園内を巡回し清掃を行っている。設備点検は、2週間に1回実施している。備品管理は、台帳を作成し適切に管理。修繕業務は、市と協議しながら、計画的に実施している。	B	館内は清掃が行き届き、清潔に保たれている。保守点検等は、適切に実施されており、施設の修繕においても、市と協議しながら必要に応じ適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	繁忙期は、2週間に1回運営会議を実施するなど、運営が円滑に行うための情報共有や人員配置を行っている。	B	バラの見頃の時期には、配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。
職員研修は、計画どおり実施しているか。		B				
防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。		B				
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成し体制を整えるとともに、避難訓練を定期的実施。また、AEDを毎日点検している。	B	緊急時の連絡体制は整っており、避難訓練等防災対応への取組みも適宜実施している。	
	避難訓練を実施しているか。	B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者満足度調査を実施しているが、年々回答数が減少しており、アピールが必要と考えている。苦情に関しては市と連携し迅速に対応している。	B	情報提供を積極的に行うなどサービス向上の取組みを行っている。苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画通り事業を実施しているが、利用者が減少傾向にある。講習会等でもアクトを実施し、より関心を持ってもらえる事業展開に努めている。	B	緑化啓発のための展示や講習会等を計画通り実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類や個人情報は適切に管理している。ホームページやインスタグラムでイベントの案内やバラの開花情報を随時更新している。	B	書類等は、適切に管理されている。ホームページや広報紙を活用して適宜利用者への情報提供を行っている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A				
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理処理は税理士のチェックを受けるなど適切に行っている。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。施設の維持管理や情報提供については満足のいくものである。運営目標の達成に向け、積極的な情報提供や利用者のニーズを反映したイベントの開催など、より魅力的な事業展開を期待する。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年5月7日～令和5年7月9日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い42% 良い42%	ミーティング等で情報を共有し、適切、丁寧な対応を心掛ける。
	講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足30% 満足58%	アンケート等を活用し、利用者の意見を反映した魅力ある講座・展示の企画に取り組む。
43	機会があれば今後も利用したいと思いませんか。 →利用したい95%	気持ちよく利用していただけるよう施設を清潔に管理し、丁寧な対応を心掛けるとともに、魅力のある講座・展示の企画に取り組む。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし。	